



グッズ販売や農機の展示、カフェなどで訪れた方々に
農業への関心を持ってもらうコーナー

施設の集合体

ヤンマーアグリジャパン(株)

北海道支社は、農機の販売だけでなく実際に農機を使える圃場や、農機を整備する工場、部品の倉庫、御来場頂いた方々へ情報を発信する施設などが集まった複合施設だ。

一般的に想像するヤンマーアグリジャパン(株)は農機の販売や部品の管理などのイメージが強い企業だが、ここはそれ以外に情報発信や地域との交流を主な役割としている。

企業情報

ヤンマーアグリジャパン(株)

北海道支社

北海道江別市栄町1006



畑のモデル

地域と共に

ヤンマーアグリジャパン(株)

北海道支社は、ただ農機を売るというわけではなく、農家の方々や地域の住民たちと共存することを大切にしている。

近年では農家もただ作るだけでなく、工夫をして他者と差別化を図らなければ生き残れない時代になっていると語る。そのためここでは農家の方々のアドバイスをするなどのサポートを行っている。

さらに地域住民や地域の学校に通っている生徒の見学を受け入れることで、農業と関わりが薄い人たちに関心を持ってもらうように力を入れて取り組んでいる。私たちの取材が取材らしくなかったのは、このような背景があったからなのかもしれない。



ここでしか飲めないコーヒーも！



若者への一言

最近の若い人たちは食への関心が薄いと思う。もっと食に関心を持ってほしい。そのために見学などを受け入れ、施設も整えているのでぜひ、気軽に来てほしい。



感想

今回ヤンマーアグリジャパン様へ取材をさせていただいて感じたことは、この施設を色々な人に知ってほしいということです。想像以上に機械の見学も楽しく取材ということを忘れそうになるくらい楽しく過ごせました。みなさんぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。